

### 2019年の刑法犯認知件数の状況

本年の県内刑法犯認知件数は3,562件で、前年と比べて490件減少しました。

包括罪種別(※)で見ると、大部分を占める窃盗犯が431件減少しており、このことが大きく影響しています。

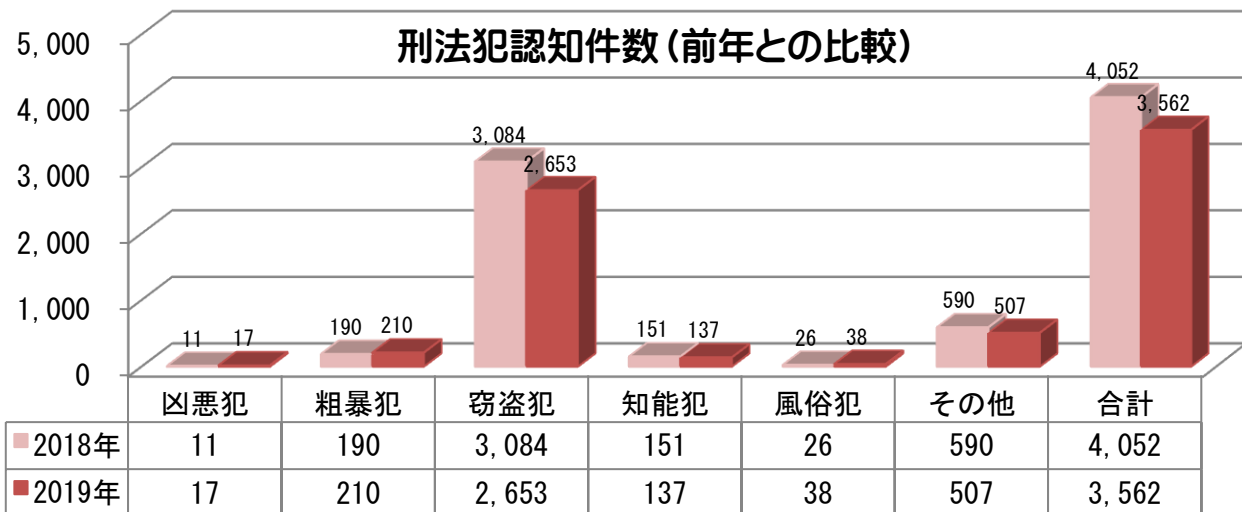
この窃盗犯のうち、自転車の盗難被害や車上ねらい被害等の乗り物に関する手口、空き巣等の住宅を対象とした侵入窃盗の手口は、鍵を掛けていない状態で被害にあっている場合が多いため、確実な施錠を呼び掛けて、被害の防止を図っていく必要があります。

知能犯に分類される特殊詐欺については、認知件数は26件、被害額は約5,100万円となっていて、前年と比べ件数・被害額とも増加しました。

手口別で見ると、最も被害が多かったのは、うそのハガキやメールを送りつけて有料サイトの利用料金などを請求し、現金や電子マネーの利用権をだまし取る「架空請求」で、この手口では若者を含めた幅広い世代で被害が発生しています。

さらに、令和元年11月以降、警察官や銀行職員等を装い、「キャッシュカードの変更が必要である。」等の名目でキャッシュカードをだまし取る手口が急増しています。

また、警察等が口座の暗証番号を聞き出すことなどありませんので、このようなことがあれば、詐欺だと疑い警察等への相談を呼び掛けてください。



※ 包括罪種とは、被害法益、犯罪態様等の観点から、類似性の強い罪種を包括した分類名称

- 凶悪犯…殺人、強盗、放火、強制性交等
- 粗暴犯…暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合
- 窃盗犯…窃盗
- 知能犯…詐欺、横領、偽造、汚職、背任
- 風俗犯…賭博、わいせつ
- その他…上記以外の罪種(占有離脱物横領、住居侵入等)

#### 《窃盗犯の認知件数》

窃盗犯の内訳	2019年	2018年
侵入盗	353	398
非侵入盗	1,217	1,548
乗り物盗	1,083	1,138
自動車盗	4	8
オートバイ盗	49	54
自転車盗	1,030	1,076
<b>総数</b>	<b>2,653</b>	<b>3,084</b>

#### 《特殊詐欺の認知件数》

特殊詐欺の手口	件数	被害額
振り込め詐欺		
オレオレ	4	約988万円
架空請求	16	約2814万円
融資保証金	4	約123万円
還付金等	0	0
振り込め詐欺以外の特殊詐欺		
金融商品等取引名目	0	0
ギャンブル必勝法情報提供	0	0
交際あっせん名目	2	約1175万円
その他	0	0

## 日本証券業協会と投資詐欺被害防止キャンペーンを行いました

「株や社債をかたった投資詐欺」の被害防止を図るため、全国の主要都市で街頭キャンペーンを実施している日本証券業協会と、高知市所在の証券会社、四国財務局などが協力して、11月7日（木）に、高知市帯屋町のアーケードで、街頭啓発キャンペーンを行いました。

参加者は、キャンペーン用のはっぴを着用し、のぼり旗を掲げて、行き交う買い物客や帰宅途中の会社員などに被害防止を呼び掛けながら啓発物を手渡しました。

同協会では、株や社債をかたった投資詐欺被害防止コールセンター（0120-344-999）を設置し、株や社債をかたった不審な勧誘を受けた方からの通報や相談を受け付けています。



## 少年健全育成事業の一環としてアメリカメジャーリーグブルペン捕手による講演を開催

土佐清水地区少年補導員連絡協議会は、令和元年12月1日（日）、土佐清水市の中央公民館で、アメリカ大リーグのサンフランシスコジャイアンツでブルペン捕手として活躍する植松泰良さんを招いて講演を開催しました。

この講演は、子ども達に、夢を持つことの大切さを伝えるために開催されたもので、植松さんは、高校野球で挫折を経験し一度野球から離れたものの、高校卒業後に渡米しスポーツ医学を学ぶなかで再び野球に関わったことをきっかけに、メジャーリーグのブルペン捕手まで上り詰めた自身の経験を伝えて、子ども達にエールを送りました。



□ 安全安心まちづくり会報 編集・発行者  
高知県安全安心まちづくり推進会議事務局



高知県犯罪のない安全安心まちづくりのページ  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/141601/anzenanshin-index.html>

□ 問い合わせ先  
高知県文化生活スポーツ部  
県民生活・男女共同参画課  
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号  
TEL 088-823-9319 FAX 088-823-9879  
E-mail:141601@ken.pref.kochi.lg.jp